

- **WJ-HD616 / WJ-HD716 を使用する場合**
- **デジタルディスクレコーダー接続時の画面変更について**
- **WJ-SX1000 の機能変更について**

本紙では、システムコントローラー WV-CU650やマトリクススイッチャー WJ-SX650、WJ-SX1000をデジタルディスクレコーダー WJ-HD616、WJ-HD716に接続して使用する場合の接続のしかたや必要な設定、操作方法について説明しています。

また、デジタルディスクレコーダー接続時の画面変更や、WJ-SX1000で変更された機能についても説明しています。

WJ-HD616 / WJ-HD716 を使用する場合

WV-CU650 との接続

WJ-HD616 / WJ-HD716取扱説明書 基本編「PS・Data対応機器を接続する」をお読みください。
また、WV-CU650はソフトウェアバージョン**2.20以上**のものを使用してください。

WV-CU650 の操作

WJ-HD616 / WJ-HD716付属のCD-ROM内「システムコントローラーの操作のしかた」をお読みください。

WJ-SX650 との接続例

WJ-SX650はソフトウェアバージョン3.30以上のものを使用してください。

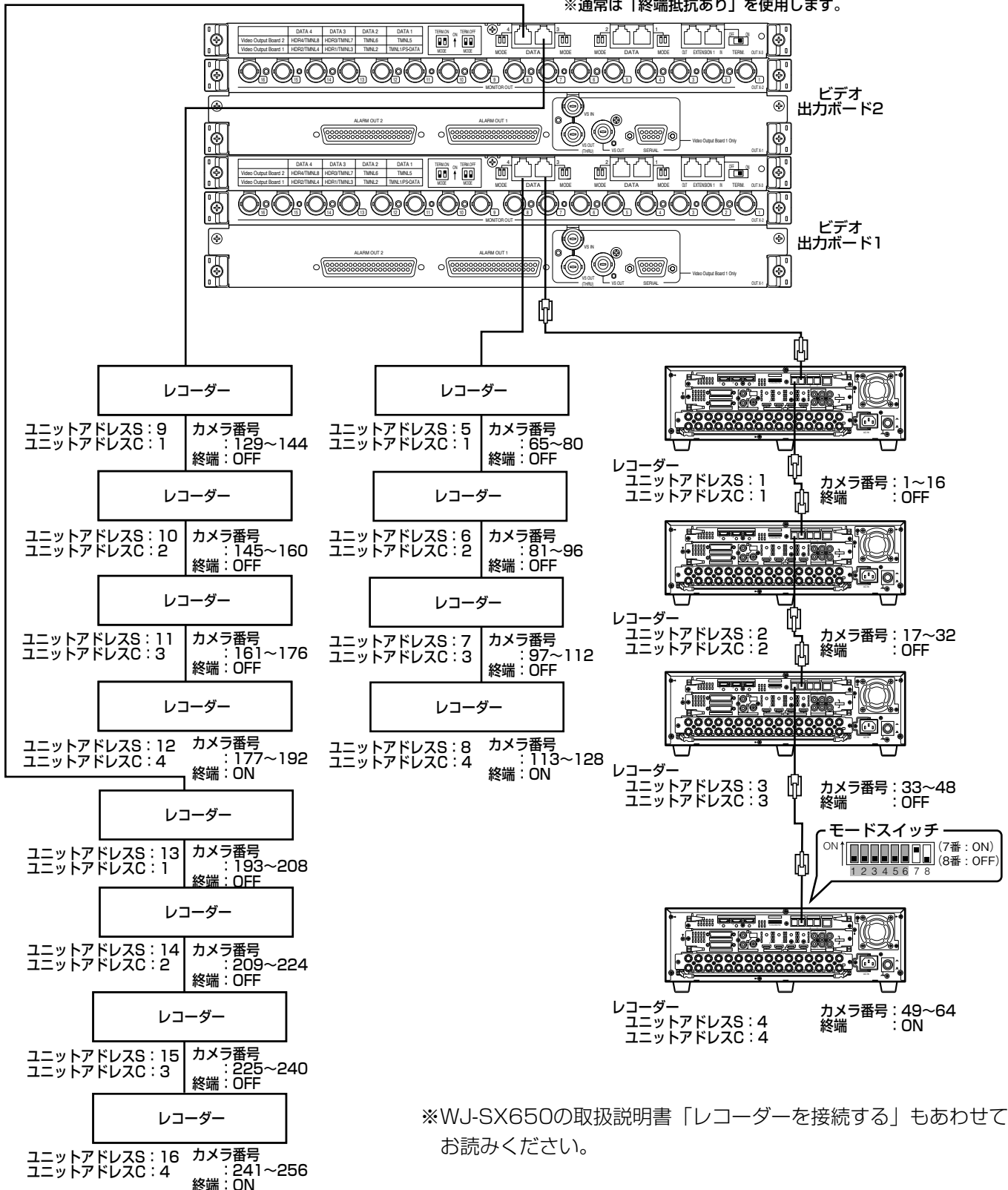
※ユニットアドレス (システム) とユニットアドレス (コントローラー) を以下のように省略しています。

- ・ユニットアドレスS=ユニットアドレス (システム)
- ・ユニットアドレスC=ユニットアドレス (コントローラー)

終端スイッチの設定

終端抵抗あり	ON↑ (2番 : ON)
終端抵抗なし	ON↑ (2番 : OFF)

※通常は「終端抵抗あり」を使用します。



※WJ-SX650の取扱説明書「レコーダーを接続する」もあわせてお読みください。

WJ-SX1000 との接続例

WJ-SX1000はソフトウェアバージョン1.50以上のものを使用してください。

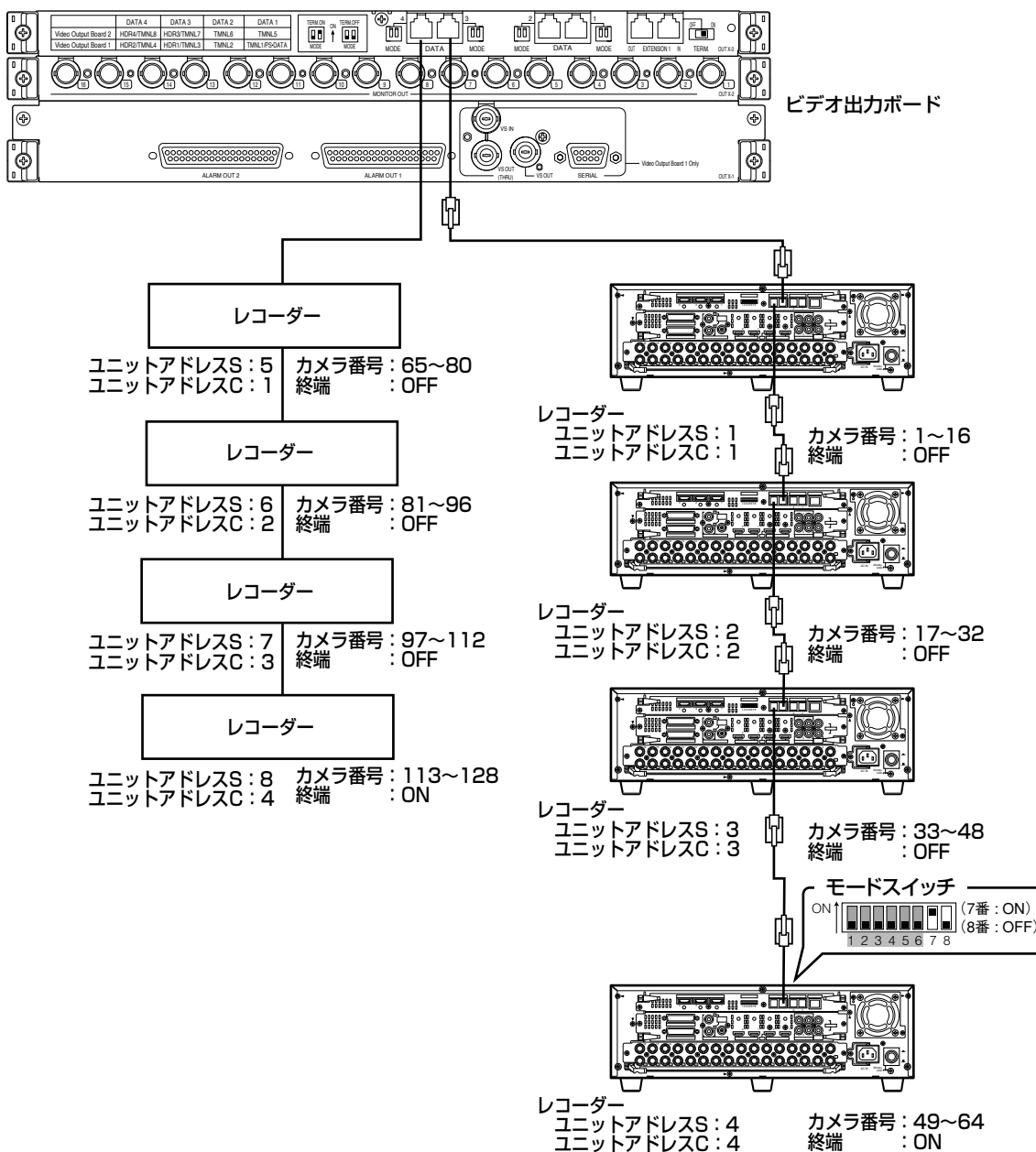
※ユニットアドレス（システム）とユニットアドレス（コントローラー）を以下のように省略しています。

- ・ユニットアドレスS=ユニットアドレス（システム）
- ・ユニットアドレスC=ユニットアドレス（コントローラー）

終端スイッチの設定

終端抵抗あり	ON↑ 1 2	(2番 : ON)
終端抵抗なし	ON↑ 1 2	(2番 : OFF)

※通常は「終端抵抗あり」を使用します。



※WJ-SX1000の取扱説明書「レコーダーを接続する」もあわせてお読みください。

WJ-HD616 / WJ-HD716 に必要な設定

WJ-SX650、WJ-SX1000にWJ-HD616 / WJ-HD716を接続して使用する場合、WJ-HD616 / WJ-HD716の設定メニューで以下の設定を必ず行ってください。

②～⑤の設定は、接続後でも設定できます。①の設定は、接続する前に個別に設定する必要があります。

①ユニットアドレス（システム）の設定

各レコーダー（最大16台）の [通信] - [PS・Data設定] のユニットアドレス（システム）設定は、重複しないようにそれぞれ1～16に設定してください。

②ユニットアドレス（コントローラー）の設定

各データポートにデジ接続しているレコーダー（最大4台）の [通信] - [PS・Data設定] のユニットアドレス（コントローラー）設定は、重複しないようにそれぞれ1～4に設定してください。

③カメラ番号の設定

各レコーダー（最大16台）の [通信] - [PS・Data設定] のカメラ番号設定は、本機で設定しているカメラ番号と合わせて設定してください。

(例) レコーダー（ユニットアドレス16）のCAM16にカメラ番号999の映像を入力する
→CAM 16のカメラ番号を999に設定する

④カメラ制御通信方式の設定

[通信] - [カメラ制御] のCAM1～16までの設定は「PSD」に設定してください。

⑤イベント録画の設定

アラーム発生時に録画を行う場合、必ず、各レコーダーでイベント録画に関する設定を行ってください。イベント録画に関する設定は、各レコーダーの取扱説明書をお読みください。

以下の設定は、初期設定のまま、使用してください。

- [ユーザー管理] - [基本] の「PSDユーザー」(ADMIN)
 - [イベント] - [端子/コマンド]、[VMD]、[ビデオロス] の「動作モード」(ALM)
 - ①～③以外の [通信] - [PS・Data設定] の設定
- また、[イベント] - [サイトアラーム] の「動作モード」は「ALM」に設定してください。

WV-CU650 をターミナルモードで使用する場合の操作方法 (WJ-SX650 / WJ-SX1000 に WJ-HD616 / WJ-HD716 を接続して使用)

※WJ-SX650、WJ-SX1000の取扱説明書「ターミナルモードでの操作」もあわせてお読みください。

機能	WV-CU650	補足
設定メニュー画面 ●開く ●閉じる	『System Setup 101』を開く→ [F1] [F2]	
画面表示切り替え	[画面表示]	● ボタンを押すたびに、画面表示がトグルで切り替わります。
多画面表示	[多画面分割選択]	● [多画面分割選択] を押すたびに分割数が切り替わります。 ● カメラを選択している場合は、そのカメラが接続されているレコーダーの多画面を表示します。分割形式は指定できません。

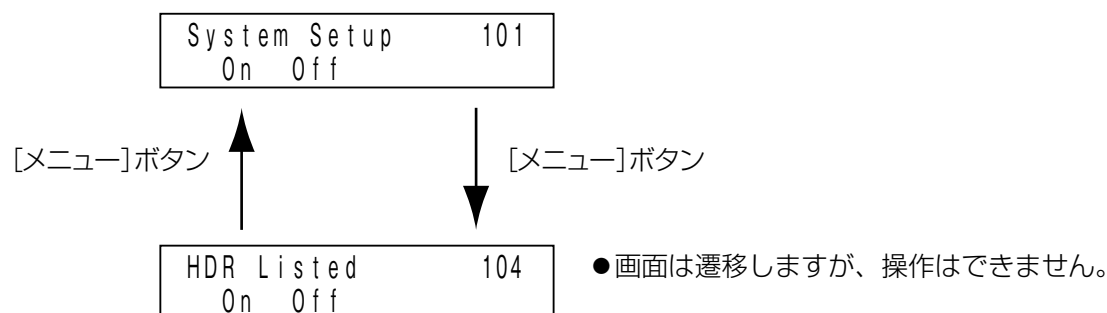
機能	WV-CU650	補足
電子ズーム 【電子ズーム中の操作】 ●ズーム位置の移動	[電子ズーム] [ジョイスティック▼▲◀▶]	●ボタンを押すたびに倍率が切り替わります。 2倍→4倍→等倍→2倍…
シーケンス起動	[ツアーシーケンス]	●レコーダーに設定されているシーケンスを起動します。
シーケンス停止	[SHIFT] + [シーケンス停止]	
マニュアル録画開始 【録画中の操作】 ●マニュアル録画停止	[録画] [録画停止] を2秒間押す	●カメラを選択している場合は、そのカメラが接続されているレコーダーに対してマニュアル録画を開始します。
検索画面の表示 【検索リスト画面表示中の操作】 ●コピー画面の表示	[サーチ] → 『Search Mode』 が開く [F4]	●ボタンを押すたびに、検索画面が切り替わります。
再生 【再生中の操作】 ●再生一時停止 ●早送り ●早戻し ●コマ送り ●逆コマ送り ●次の録画映像へスキップ ●前の録画映像へスキップ ●最新映像再生 ●再生停止	[再生] [一時停止] [シャトルリング \] [シャトルリング /] 一時停止中に [ジョグダイヤル \] 一時停止中に [ジョグダイヤル /] 再生中に [ジョグダイヤル \] 再生中に [ジョグダイヤル /] [最新映像] [停止]	●カメラを選択している場合は、そのカメラの最新の録画映像を再生します。 ●再生中に「カメラ選択」や「カメラ番号切り替え」を行うことによって、同じレコーダー内で再生映像が切り替わります。 ※多画面再生時、シャトルリングを急激にあるいは頻繁に操作すると、動作の遅延や、操作したとおりに動作しないことがあります。その場合は、再度シャトルリングをゆっくり操作するか、一旦、一時停止状態にして、再度、再生してください。
モニター 1の操作 ●カメラ選択 ●カメラ番号切り替え ●画面表示切り替え ●多画面表示 ●シーケンス ●電子ズーム	[レコーダー] + カメラ番号入力→ [カメラ (セット)] カメラ番号 (次へ) [+] カメラ番号 (前へ) [-] 「画面表示切り替え」の操作 「多画面表示」の操作 「シーケンス起動」の操作 「電子ズーム」の操作	●[レコーダー] は操作終了まで押し続けてください。 ●設定メニュー表示中、検索画面表示中、再生中は、常時、レコーダーのモニター2が選択された状態になります。そのため、設定メニュー表示中、検索画面表示中の左記操作は動作しません。また、再生中に左記操作を行なうと、モニター2上で動作します (ただし、カメラ選択、シーケンスは動作しません)。

WV-CU650 のレコーダー操作メニュー一覧

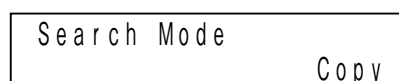
WJ-SX650 / WJ-SX1000にWJ-HD616 / WJ-HD716を接続し、WV-CU650をターミナルモードで使用すると、レコーダー操作メニューは以下のようになります。

レコーダーを選択してから [メニュー] ボタンを押した場合

●番号を指定してから [メニュー] ボタンを押すと、指定メニュー画面が表示されます。



レコーダーを選択してから [サーチ] ボタンを押した場合



WV-CU650 を PS・Data モードで使用する場合の操作方法 (WJ-SX650 / WJ-SX1000 に WJ-HD616 / WJ-HD716 を接続して使用)

WV-CU650をPS・Dataモードで使用する場合は、WJ-SX650、WJ-SX1000の取扱説明書をお読みください。WV-CU650はソフトウェアバージョン**2.20以上**のものを使用してください。

また、使用するにあたっての制約事項についても、WJ-SX650、WJ-SX1000の取扱説明書をお読みください。

デジタルディスクレコーダー接続時の画面変更

WJ-SX650 / WJ-SX1000にデジタルディスクレコーダーを接続し、WV-CU650をターミナルモードで使用する場合、レコーダーの操作メニューが以下のように変更されました。

変更前	変更後
HD300 DiskSelect 102 Nr-A Cp-A Cpy1 Cpy2	HDR DiskSelect 102 Nr-A Cp-A Cpy1 Cpy2
HD300 A-B Repeat 103 Start End Cancel	HDR A-B Repeat 103 Start End Cancel
HD300 Listed 104 On Off	HDR Listed 104 On Off

マトリクススイッチャー WJ-SX1000 の機能変更

モニターロック（カメラロック）は、カメラポジション選択など、カメラの映像を切り替える操作を行っても解除されないようになりました。

